

未来への飛翔を育む PTA

PTA 会長 宮下真美



保護者の皆さま 令和7年度 PTA 会長を務めさせていただきます宮下真美です。
保護者の皆さまの日々のお力添えに、心より感謝申し上げます。

明るい未来へ向かって一緒に歩む高校生活

毎年この時期、生徒たちの学校生活の新たな幕開けを私たち保護者もそっと見守っています。

1年生は初めての電車通学や新しい環境への緊張と期待に胸を躍らせ、まるで春に咲く花のように自分だけの色で人生を彩り始めました。

2年生は後輩が加わり、部活動や授業、今後の進路を真剣に考える姿が見られるようになります。思春期ならではの一步一步を自らの力で踏み出していきます。

3年生は最後の音楽会や二葉祭、大会に向けた練習に全力で取り組みます。家庭でも勉学に励む姿や、将来を語る声に、成人へのあゆみを感じることでしょう。

こうした学年ごとの変化は、保護者にとっても大切なドラマです。お子さまたちの成長の軌跡を、家庭で語り合いながら、明るい未来へ向かって共に歩む喜びを分かち合いたいと願っています。

PTA 活動というステージ

保護者の皆さまにとって、高校生活は、お子さまを羽ばたかせるための最後のステージ。幼い頃の読み聞かせや温かい食卓の笑い声と同じように、大切な思い出が紡がれる時間です。PTA 活動は、一見「手間がかかる」というイメージもあるかもしれませんが、実は子どもたちの学校生活をもっと楽しく、そして安心して過ごせるようにするための、まるでテーマパークのキャストみたいな素敵な挑戦です。みなさんの力で、お子さまたちの未来がより豊かで味わい深いものになっていきます。ぜひ、楽しむ気持ちで、一緒に取り組んでいただけたらと思います。

命の大切さー交通安全と家族の温かい声かけ

学校では、自転車のヘルメット着用や歩きスマホ禁止といった交通安全指導に力を注いでいただいております。実は、私は高校時代に幼なじみを自転車事故で失うという経験をしました。たった一瞬の油断が大切な命の輝きを消してしまいます。

子どもたちの未来を守るためには、家庭での何気ない一言が、命を大切にする心を育む大切な力になります。登校前に「大根坂は自転車を降りて下ってね」「ちゃんと前を見て歩いてね」等と声をかけてみてください。日々の積み重ねが、子どもたちの「安全意識」という大切なパスポートとなります。家庭と学校が手を取り合い、温かな絆で命を守る意識を育むことが、私たち大人の大事な役割だと感じています。

共に紡ぐ温かな未来

子どもたちの高校生活は、夢と希望に満ちた貴重な時間です。学校と連携しながら子どもたちの未来をより明るく、安全なものにするために、PTA 活動は絶好のチャンスです。皆さまが笑顔で参加いただくたびに、学校全体に色とりどりの笑顔が広がり、子ども達が自らの力で人生という大空に飛び立っていくための力になると信じています。南校舎のステンドグラス「飛翔」のように。

どうか、今後とも笑顔と安心のために、熱い思いで PTA 活動にご参加いただけますようお願いいたします。